



新発田市立紫雲寺小学校

学校だより

4月15日号

<http://shiunjies.shibata.ed.jp>

ともにのびよう

校長 土田 志津子

平成25年度一学期がスタートしました。一年生28名、二年生35名、三年生33名、四年生26名、五年生33名、六年生23名、計178名の子どもたちが、希望に瞳を輝かせて登校してきています。まちな花レンギョウも、子どもたちの入学や進級にエールを送っているかのように、一斉に咲き誇っています。まさに紫雲寺の春は、希望に輝いています。

さて、子どもたちの希望が叶うようにと願って、始業式に教育目標の話をしました。教育目標は「ともにのびよう」です。これは、紫雲寺小学校の子ども全員の目標で、一番大事な目標であること、だから、どの教室にもしっかり見えるところに掲示してあることを話しました。ひらがななので一年生でも読めますが、「ともに」「のびよう」とは、どういう意味か、子どもたちに考えさせました。今回は、年度の初めの日なので、高学年の子どもに発表してもらいますと指示し、低・中学年の子どもたちには、正しい体育座りをしてしっかり聞くことを指示しました。

5年生への質問は、「のびよう」です。サッと挙手したのは、佑太さんでした。「背がのびることや頭がのびるといふかよくなるといふか、それと、いじめをしないなど。』のようなことを言ってくれました。佑太さんは、昨年度子どもたちに話してきた3H人間（知育 Head・徳育 Heart・体育 Health）のことを述べたのです。具体的に言ってくれたので、聞いている下学年の子どもたちは理解できたと思います。次に、6年生への質問は、「ともに」です。真っ先に挙手したのは、暉さんでした。「クラスのみんなでということ。」と述べたのですが、「それだけ？」と聞き返したら、「紫雲寺小学校のみんな、全員です。」と、返ってきました。

これだけ完璧に応えられる5、6年生です。そして、しっかり聞いていた下学年の子どもたちです。すばらしいと思いました。私は、「今年もできることをどんどん増やして、『サインはV』になってほしいこと、そして、自分だけではなく、友達に教えてあげたり手伝ったり、教えられたり手伝ってもらったりして、お互いに、みんなで『サインはV』を増やすことを目指しましょう。」と補足しました。

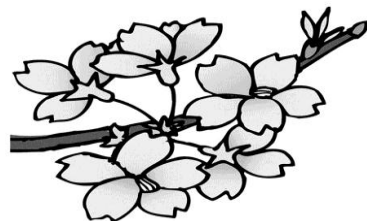
始業式後に入学式準備があり、5、6年生が手伝うことになっていました。6年生はもちろんでしたが5年生の働きぶりもすばらしかったです。6年生の「最高学年としての意思」が、5年生に伝わり、5年生を動かしたのだと思います。早速、「ともにのびよう」の姿を見せてくれた5、6年生です。頼もしく、そして嬉しく思いました。

教職員の私たちも、子どもに負けてはいられません。大人ですが「ともにのびよう」を目標に、切磋琢磨して、子どもたちのために尽力していく所存です。

保護者の皆様、地域の皆様、今年度も、温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

れんぎょうパトロール隊の皆様、今年度もお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

ご挨拶・・・転出・退職、転入教職員より



《お世話になりました》

◆教諭 遠山 文子（村上市立神納小学校へ）

紫雲寺小学校では、3年間という短い間でしたが、いろいろな学年の子どもたちと関わることができ、とても楽しく充実した日々を過ごすことができました。ファミリー遠足や干拓太鼓等々、一生懸命取り組む子どもたちの姿が印象に残っています。そして、いつも快くご助力くださった保護者の方々、大変お世話になりました。ありがとうございました。

◆講師 片山 健司（新発田市立荒橋小学校へ）

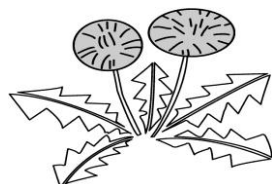
紫雲寺小学校では、学習活動へのご支援や参加はもちろん、通学路で、草取りで、窓ふき等々でたくさんの方々からご協力をいただきました。また、子どもたちとの出会いは、人生に最も美しい一ページを綴ってくれました。忘れることはできません。皆様に心から感謝いたします。

◆学校運営改善推進員 船木 真理子（退職）

春一番に咲くレンギョウの花言葉は「希望」。その花を地域の花にもつ紫雲寺小学校で、図書業務や事務の仕事のお手伝いをさせていただきました。素晴らしい先生方と素直で元気一杯の子どもたちに支えられた二年間でした。全てが貴重な経験となりました。心より感謝申し上げます。皆様のますますのご発展をお祈りいたしております。

◆給食運搬 川合 一美（学校給食紫雲寺共同調理場へ）

3年間、紫雲寺共同調理場から届く給食のコンテナを子どもたちに届ける仕事をさせていただきました。事故やけがもなく、子どもたちにおいしい給食を届けられてよかったです。栄養バランスのとれた給食をいただけることに感謝し、沢山食べて元気一杯過ごしてください。お世話になりました。ありがとうございました。



《よろしくお願ひします》

◆介助員 齊藤 郁（新発田市立藤塚小学校より）

藤塚小学校から参りました。紫雲寺小学校は、私の母校でもあります。久しぶりに歌う校歌は、懐かしく思い出しました。今までの経験を生かし、子どもたちに寄り添っていける支援をしていきたいと思っています。よろしくお願ひします。

◆給食運搬 須貝 純子（新発田市立藤塚浜保育園より）

初めまして。今度、給食の仕事でお世話になります、須貝と言います。初めてで分からないことが多々あるかと思いますが、皆さんと一緒に頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。

今年度の職員体制・・・よろしくお願ひいたします。

（校長）土田志津子	（教頭）加藤 義孝	（教務主任）長谷川政夫	（1年）津島 厚子
（2年1組）星野 郁子	（2年2組）鎌倉 洋子	（3年）上山 里子	（4年）佐久間誠一
（5年）猪俣 美奈	（6年）木暮 雄大	（まなび）坂井 恵子	（養護教諭）中島三重子
（主任）齋藤 綾子	（用務手）円山 利也	（介助員）久保由希子、齊藤 郁	（給食運搬）須貝 純子

グランドデザイン ～今年度、以下のことを核に学校は取り組みます～

下記は、今年度の紫雲寺小学校の学校運営の設計図です。国や県、そして新発田市学校教育の指針を受けて作成しました。教育目標の「ともにのびよう」の具現化のために、重点目標を3つ掲げました。3H人間の部分です。知・徳・体がバランス良く育まれるよう、全教育課程を通して様々な取組をしていきます。これらを更に具体化し、教科の学習やファミリー活動、食育・保健教育などで目標数値を掲げて、取り組みます。子どもたちに、どういう力を、いつ・どこで・何をすることによって育成するのかというものを明記しています。「分かる・できる子ども」を目指し、日々の授業改善に努めます。また、地域のよさを教材にした学習や活動も実施し、豊かな心を育みます。心身ともに健康な体づくりにも取り組みます。

全職員で力を合わせて全校の子どもたちを育てていきますので、今後とも保護者や地域の皆様のより一層のご理解とご協力をお願いいたします。

平成 25 年度 紫雲寺小学校グランドデザイン

子どもが輝く新発田の教育

教育目標

ともにのびよう

重点目標

知育：基礎・基本を身に付け、活用する子
 徳育：みんなと仲良くし、協力して活動する子
 体育：運動に親しみ、体を大切にする子



基礎学力の向上

- ①国語、算数の市販テストで学級平均85点を上回る単元が全単元の80%以上にする。
- ②理由をつけて考えを書ける児童を75%以上にする。
- ③家庭学習〔学年×10分〕の取組を80%以上にする。
- 板書やノート指導を強化し、終末にできなかったことを書けるようにする。
- 既習事項を生かして自分の考えを書かせる場を毎学期授業に設定する。
- 家庭学習頑張り週間を設定し取り組む。

豊かな心の育成

- ①周りの人を思いやる言動をしていると答える児童を80%以上にする。
- ②自分のよさを認識している児童を85%以上にする。
- 自分の言動を振り返らせるため、「心のノート」「生きる」を活用した授業を計画的に実施する。
- 良好な人間関係を育てるためのファミリー活動を計画的に行う。
- Q U調査や教育相談等で個に応じた指導を行う。

体力の向上

- ① 体力テストで50m走、立ち幅跳びの記録が向上する児童を70%以上にする。
- ②栄養や睡眠などの生活習慣について、自分のめあてを立てて生活している児童を80%以上にする。
- 準備運動に腹筋力強化につながる補強運動やランニングの工夫等を行う。
- 「元気アップカード」の活用や授業実践により生活習慣の改善を図る。

【重点目標達成のための学校評価と校内研修】

- 学校評価：知育・徳育・体育におけるPDCAサイクルの具体化と教育活動・運営活動の改善
- 校内研修：「かかわり合い、共に高め合う子ども」の具現のための研究授業を中心とした研修の充実

元気いっぱい 地域から学ぶ 干拓っ子 ～食とみどりの新発田っ子～

全校で学ぶ：地域探検のファミリー遠足。れんぎょうモニュメントを訪ね、干拓の歴史に触れます。
 1・2年生：生活科で花を育てる活動や野菜づくり、生き物さがしなど、学校の周りから学びます。
 3年生以上：総合学習で紫米作り、有機肥料で畑作り、地域に伝わるおやつ作り、干拓の伝統を受け継ぐ活動の干拓太鼓など、地域から学びます。
 全校の取組：紫雲寺の地産産の食材調べ、豆腐屋さん見学、残渣でできた有機肥料で花や野菜の栽培、マイ弁当作りに挑戦など、地域から「食」を学びます。

家庭・地域・関係機関との連携と協力で豊かな教育を進めます

●家庭との連携

- ・望ましい生活習慣の確立
- ・家庭学習の習慣化
- ・学校行事への参加や学習支援

●地域との連携

- ・れんぎょうパトロール隊の支援
- ・学校支援ボランティアの充実
- ・学校評議員による学校関係者評価

●関係機関との連携

- ・小中学校連携プロジェクト
- ・市就学指導委員会等との連携
- ・公民館との連携

4月の予定

※下校時刻（予定）を載せました。子どもたちの交通安全等で声を掛けていただくとありがたいです。

日	曜	予 定	下校（終了）時刻
5	金	新任式、始業式 交通安全街頭指導（～11日）	2～4年 10:30 5.6年 11:20
6	土	春の交通安全運動（～15日まで）	
7	日	大クリーン作戦（新発田市）	
8	月	入学式 短縮3限授業	1年 11:25 2～4年 11:50 5.6年 11:50
9	火	地区子ども会 集団下校 短縮3限授業	全学年 11:50
10	水	給食開始 歯科検査 1年生下校指導（～17日）	1年 13:20 2年 15:05 3年以上 16:00
11	木	NRT学力検査（2年生以上）発育測定（4.5.6年） 5限授業	1年 13:20 2年以上 14:20（小教研のため）
12	金	NRT学力検査（2年生以上）発育測定（1.2.3年） 委員会	1年 13:20 2～4年 15:05 5.6年 15:50
13	土		
14	日		
15	月	視力検査（1.2.4年） 知能検査（3・5年生）	1年 13:20 2～6年 15:05
16	火	視力検査（3.5.6年）	1年 13:20 2～3年 15:05 4～6年 15:50
17	水	聴力検査（1.2.3.5年） ファミリー顔合わせ 口座振替日	1年 13:20 2年 15:05 3～6年 15:50
18	木	一年生を迎える会	1年 14:50 2～6年 15:35
19	金	参観日 PTA 総会 学級懇談会 PTA 専門部会（親睦会）	全学年 14:00
20	土		
21	日		
22	月	グラウンド除草 家庭訪問予備日	全学年 15:05
23	火	家庭訪問 短縮4限	全学年 13:40
24	水	家庭訪問 短縮4限 全国学力・学習状況調査（6年）	全学年 13:40
25	木	家庭訪問 短縮4限	全学年 13:40
26	金		全学年 15:05
27	土		
28	日	昭和の日	
29	月	振替休日	
30	火	交通安全教室	1～3年 15:05 4～6年 15:50

学校と家庭・地域をつなぐ

平成25年度はここが変わります！

○全校一斉「朝読書」でスタートします。

月曜から木曜日の8時15分から25分までの10分間、好きな本を黙読します。まだ始めて何日も経っていませんが、どの子どもたちも自分の読む本をしっかりと準備して、読書に集中しています。1年生は、紙芝居を読んでもらって、黙って聞いています。廊下を歩いていても校舎内がシーンと静まりかえっています。穏やかな気持ちで学校生活がスタートしています。

これに併せて、登校後は体育館などで遊ばないこととし、学校に8時到着を目安として登校時刻の見直しも行いました。ゆとりができた分、朝食をしっかりと食べて、準備を整えて登校させてください。

○チャイムが2回鳴ります。

20分休みの終了（10時40分）と昼休みの終了（13:50）の2回チャイムが鳴ります。チャイムの音を始めて聞く子どもたちもいるようで新鮮です。その3分前には放送委員会の放送も入ります。生活時間にメリハリを付けて、チャイムと同時に3時間目の授業、縦割り班による清掃活動が全員そろって始まります。

次回からは、子どもたちの頑張っているところなどもお知らせしていきたいと思っています。家庭や地域で子どもたちの頑張っている姿など見かけましたらお知らせください。

（教頭 加藤 義孝）

